

令和4年度ぐりぶークーポン事業に係る経済波及効果等について

1 令和4年度事業の実績

- ・ 利用期間：令和4年5月9日（月）～令和5年1月29日（日）（隔週配信）
- ・ 県公式LINEアカウント登録者数：約100万人（利用期間終了時点）
- ・ 使用枚数：約510万枚
- ・ 使用総額：約35億円（クーポン分）

2 経済波及効果について

令和4年度実施したぐりぶークーポン事業に係る経済波及効果について、利用者向けアンケート結果等を基に県の経済波及効果分析ツールを活用し推計したところ、同事業の実施による県内への経済波及効果は約97億円、クーポン使用総額に対する効果倍率は約2.8倍と見込まれる。

(1) ぐりぶークーポンによる消費総額等

| 区分 | 金額 (百万円) | 備考 |
|---------|-------------|--------------------|
| 消費総額 | 15,046 | クーポンを利用した消費総額 |
| うち消費喚起額 | 7,925 | クーポンがきっかけとなった消費喚起額 |

(2) 経済波及効果

| 区分 | 生産誘発額 (百万円) | 備考 |
|-----------|----------------|--|
| 直接効果 | 6,022 | 需要増加額から推計した県内における生産誘発額 |
| 一次波及効果 | 2,526 | 直接効果の増加に伴う原材料等の需要増によって生み出される関連産業の生産誘発額 |
| 二次波及効果 | 1,177 | 直接効果、一次波及効果で生じた雇用者所得の増加を受けて新たに生まれる消費による生産誘発額 |
| 総合波及効果（計） | 9,725 | クーポン使用総額約34億59百万円に対する効果倍率約2.8倍 |

3 県公式LINEアカウントの今後の活用について

- ・ ぐりぶークーポンの発行に活用した県公式LINEアカウントの登録者数は、利用期間終了時点で約100万人に到達。
- ・ 令和5年度からは、同アカウントを登録された方が、年代、居住地、興味・関心のある情報分野等を自ら設定できる機能を追加することとしており、登録者に応じたタイムリーな県政情報の発信に活用することとしている。

<ぐりぶークーポンの利用者・参加事業者アンケート結果>

- ・ ぐりぶークーポンの利用実態を調査し、コロナ禍での消費喚起効果及び参加事業者の売上げへの寄与等を把握するためのウェブアンケート調査を実施。

【調査概要】

| | | |
|------|--------------|--------------|
| 調査対象 | ぐりぶークーポン利用者 | 参加事業者 |
| 調査時期 | R5. 1. 10~17 | R5. 1. 10~24 |
| 有効回答 | 39, 030件 | 182件 |

1 利用者向けアンケート結果

- ・ クーポンを利用した感想について、「とても良い」が91.6%、「良い」が7.9%（合計99.5%）。
- ・ 飲食店でのクーポン利用の仕方について、クーポンがきっかけとなって外食した割合が44.8%。
- ・ クーポンによる飲食店利用回数や茶・花き・特産品購入回数の変化について、57.6%が増加していた。
- ・ クーポンがきっかけで、それまで行ったことがない店を利用したことがある割合が71.0%。
- ・ クーポンがあることで、注文・購入数量が増加したり単価の高いものを注文・購入した割合が87.0%。

2 参加事業者向けアンケート結果

- ・ 事業に参加した感想について、「かなり良かったと思う」が65.9%、「良かったと思う」が33.0%（合計98.9%）。
- ・ 経営への効果について、「かなりあった」が45.1%、「あった」が36.8%、「少しあった」が14.8%（合計96.7%）。
- ・ 来客数の変化について、「かなり増えた」が32.4%、「増えた」が59.3%（合計84.0%）。
- ・ 客単価の変化について、「かなり増えた」が22.5%、「増えた」が59.3%（合計81.8%）。
- ・ 売上げの変化について、「かなり増えた」が25.3%、「増えた」が60.4%（合計85.7%）。